

TAKE FREE!

ご自由にお取りください

普段着のわたし、ステキにいいこと

comvo

コンボ

communication X volunteer

Aug. 2010

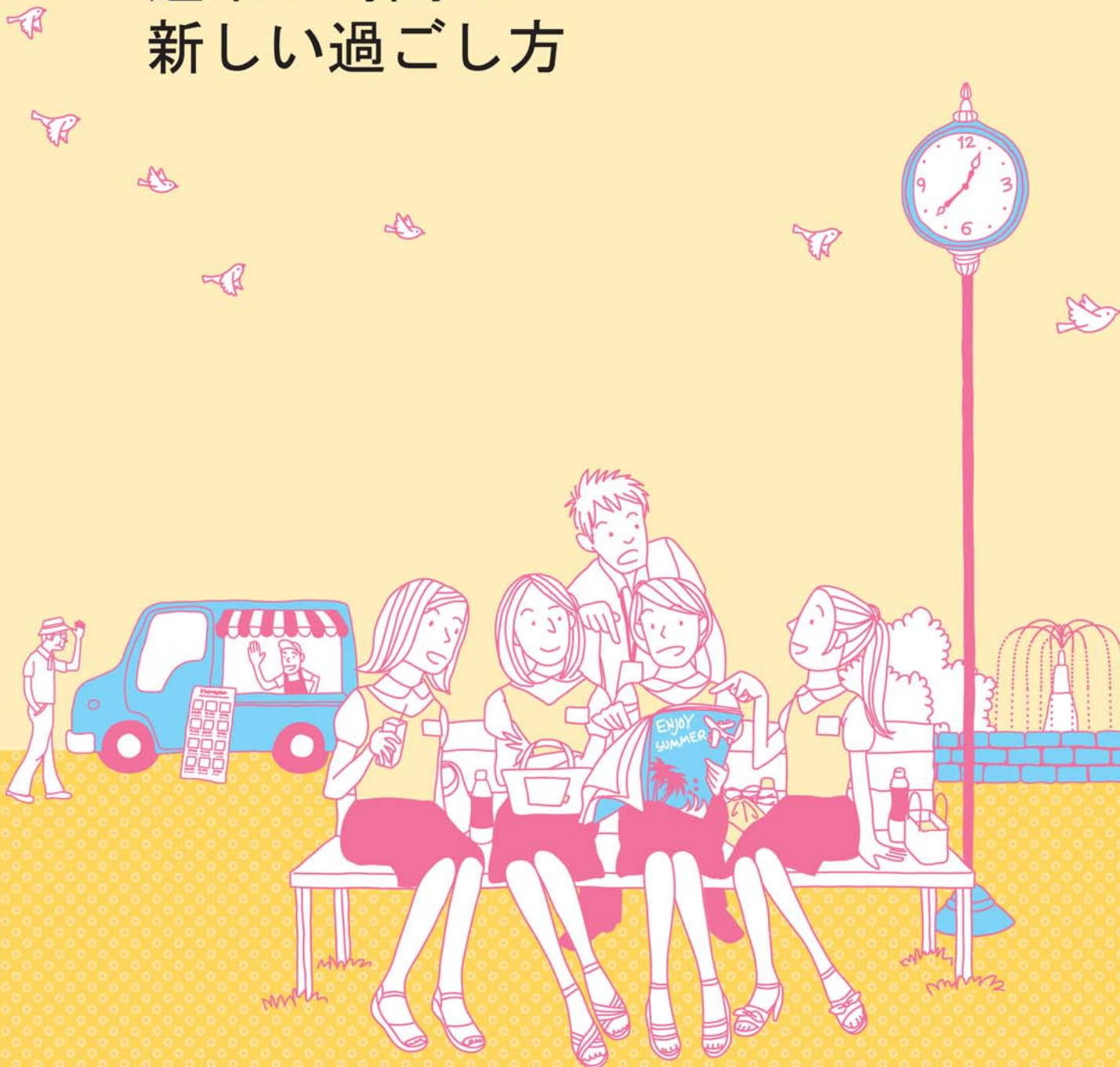
8月号

Vol.148

特集

発見!

# 週末3時間の 新しい過ごし方



コミュニケーション (communication) とボランティア (volunteer) を組み合わせた造語です。本誌は「暮らし・笑顔・自分らしさ」を大切に、人と出会うこと、多様な価値観に触れること、新しい何かを創ることの面白さをお届けするボランティア活動情報誌です。

おくびっく  
目次・OCVICからのお知らせ

<特集>

発見!

## 週末3時間の新しい過ごし方

### 情報マーケット

ボランティア募集 イベント・セミナー・講座などの情報  
その他、助成金などの情報

ボランティア相談会 サロン開催情報  
24区ボランティアビューロー一覧

### コラム

ボランティア1・2・3 「ボランティア活動の魅力」

コンボ  
COMVO なる人【Vol.02 石黒 修さん】

おくびっく  
OCVIC インフォメーション

読者プレゼント

今月の表紙

「選べる」って  
素晴らしい!

明日から待ちに待った週末。土日は何を  
して過ごそうか。「私は近所に新しくできた  
ショッピングモールで買い物!」「僕は海に  
でも行ってみようかな」「私は、録りだめて  
見れていない連続ドラマを一気にまとめて  
見るぞ!」どれも魅力的だけど、私は.....。  
週末の過ごし方をあれこれ考えるのって、  
なんだかすごくワクワクする。もしかした  
ら、過ごし方の選択肢が増えることって、人  
生が豊かになるってこととイコールなん  
じゃないかな。



おくびっく  
OCVICからのお知らせ

地元の地域に貢献したい会社や商店の皆さん、注目です!

例えば...

NPOや地域住民との具体的なつながりから、会社の社会価値を高めたい  
新しいコミュニケーションによって、地域社会に役立つ社員を育てたい  
遊休在庫や資材の有効活用によって、環境負荷を低減させたい  
埋もれた事業ニーズの掘り起こし、パートナー発掘の機会を見つけたい

そんな思い、資源マッチングシステム「Com link・こむりんく」が応援します

<http://comlink.weblogs.jp>

参加登録・利用共に無料

大阪市ボランティア情報センターでは、企業やNPO等がそれぞれに持つ、ヒトやモノ、場所や技術といっ  
たさまざまな資源を互いに活かして地域貢献活動を進めることをサポートする「Com link・こむ  
りんく」(大阪市地域貢献活動マッチングシステム)を運営しています(6月19日現在、参加登録:495企  
業・団体、マッチング成立延べ:78件)。現在、参加登録企業や商店を募集中です。詳しくは上記サイトをご覧  
いただくか、大阪市ボランティア情報センター(問合せはP.14下段参照)までお問い合わせください。



商店街のサロンスペースの活用方法を話し合う、  
商店街関係者と子育てグループのメンバー



## 特集

発見!

# 週末 3 時間の 新しい過ごし方

あなたは毎週末をどんなふうに過ごしていますか？

趣味や習い事をする、遊びに出かける、飲食に行く、買い物を楽しむ。  
また、たまった家事を片付けたり、家でゆっくり過ごすなんてのもあるでしょう。

その選択肢の中に、ほんの3時間、“あること”をするチョイスを  
加えてみては？ というのが、今回紹介するプロジェクトからの提案です。



こんな  
プログラムが  
ありました！

## ボランティアスタイルDAY

5/29(土)・30(日)

### 朝 ボラ

住む場所を追われた猫のお世話  
障がいのある人とパーベキューで仲間づくり  
箕面の山の自然を楽しみながらゴミ拾い  
コミュニティカフェのホールスタッフ  
図書館に寄贈された本の整理作業  
フェアトレード雑貨販売のスタッフ

### 昼夜一泊 ボラ

長居公園で障がいのある子どもたちと遊ぶ  
やさしい日本語で会話しながら外国の人とコミュニ  
ケーションをする  
障がいのある人と飲みながらコミュニケーション  
野宿者の多い釜ヶ崎で夜まわり活動

週末の新しい過ごし方を  
提案するプロジェクトが  
10のプログラムで始動！

5月29日(土)と30日(日)の両日、大阪府内の各  
所でいくつかのボランティア活動プログラムが  
実施されました。これらは、さまざまな市民活動  
団体とともに社会福祉法人大阪ボランティア協  
会が中心となって企画・実行する、ボランティア  
スタイルDAYというプロジェクト。働きざか  
りの人たちをメインターゲットに、“週末3時  
間”をキーワードとするさまざまなボランティア  
活動を提案するというものです。

このプロジェクトに対する反響は上々。告知を  
開始するや順調に応募が集まり始め、当初予定して  
いた募集枠は締切までにすべて埋まったのでした。

# 「ボランティアスタイルDAY」全10プログラムの中から、3つを体験取材してきました!

## 本

### の整理でアジアン ワールドに触れる

アジア文化を学ぶ拠点として、アジア各国についての膨大な書籍を展示・貸出しする他、アジア20カ国の言葉を学べる語学スクールも開講する「アジア図書館」。ここへ寄贈された本の分類作業をお手伝いしてきました。

膨大な量の未分類本にア然、そして分類作業に没頭

現在、アジア図書館では約45万冊の本を所蔵、35万冊が整理済みで、うち5万冊を開架、10万冊が未分類のままです。この日集まった13人の参加者は、オリエンテーションが終わるとそれらの本が保管されている倉庫を見学。狭い通路だけを確保してうず高く積み上げられた本の山また山に、参加者たちは口々に驚きの声を上げます。

今後の作業量の膨大さを実感したところで、いよいよ本の分類に欠かせない目録書きの作業を体験。いくつもある項目を、本の奥付ページなどを調べながら埋めていく作業はなかなか大変で、時折出る質問の声以外に話し声はあまり聞かれず、皆が黙々と作業に没頭したのでした。

短時間で活動できる点が参加者には魅力のよう。

活動終了後、参加者の声を拾ってみました。会社の先輩に誘われたと言っある40歳代男性は、「今まで、ボランティアに関心はあっても参加するきっかけがありませんでした。仕事をしていると、平日に活動するのは正直難しいし。でも、「こういふ」週末に「チョコット」の形でならできなくはないかな」と。

## 猫

### と共に過ごし、 街の動物愛護を考える

2007(平成19)年11月、中之島公園の再整備工事に伴い、行き場を無くす猫たちを保護しようと立ち上がったのはごく普通の会社員でした。手探りだった活動は全国の人たちに支えられ、着実に猫たちの未来をサポートしています。

出会いから生まれた知恵と力

週末の朝、保護施設に集まったのは、動物が好きなので、ぜひお手伝いをと意気込む初体験の参加者たち。この日お世話する猫たちは全部で23匹。しかし、2007(平成19)年当時、工事のために閉鎖された島で救出された猫は約80匹に上りました。「出会いがあったから、やってこれた」。活動を立ち上げた高見さんと妹の庸子さんは言います。最初の出会いは、事前検討会を開いた時のことでした。あなたたちは、この活動が軌道に乗らなくなったら、すべての猫を引き取って世話をする覚悟がありますか。聞いたのは、後に中之島公園猫対策協議会代表となる

荒井りかさんでした。覚悟を決めた3人の前には、行政や地元、ブログを通じた全国の賛同者、そして理解ある里親さんなど様々な出会いが訪れ、知恵と力を貸してくれることになったのです。



餌入れの数も半端じゃありません。

## 山

### の自然を楽しみつつ 山をキレイにする

「箕面の山パトロール隊」は、箕面の山をキレイにして、美しい自然を子どもたちに伝えたい」と2004(平成16)年に設立。山地美化と啓発、不法投棄・自然環境の調査・対策などの活動を通して、箕面の山のファンづくりをすすめています。

澄んだ空気と山の緑に包まれて週末のプチ・アドベンチャー

「いろ・は・に・ほ・へ・と・ほら、葉が7つに分かれているでしょう。これが「いろはもみじ」です。青空にいきいきと顔を向ける緑色の葉を指して見せてくれたのは、ナビゲート役の稲井信也さん。箕面の山パトロール隊の一員です。隊長の奥村裕子さんと一緒に、各地から集まった15人の参加者に、箕面の山を案内してくれました。

今回のボラスタは「ゴミ拾い」とは言え、自然とのふれあいを中心としたもの。箕面の豊かな自然を楽しむ。ついでに「山をきれいにできたら」と奥村さんはほほ笑みます。



山中で撮った1枚。このまま絵葉書にでも使えそうな、美しい景色が広がっています。

ナビゲートしてくれた稲井さん。成長過程により葉が姿を変える不思議な木、「ゲーチョコキパーの木」の前で。



## 証言

社会福祉法人  
大阪ボランティア協会  
事務局次長

永井美佳さん



働く人が継続的に参加できる  
きっかけづくり。

それが『ボラスト』の理念です。

きっかけとしてのボランティアプログラムはさまざまあるけれど、ライフスタイルとして根づきにくいという課題を感じていました。そこで、一緒に考えてくれる団体、しっかり関わってくれるコーディネーター、ナビゲート役になってくれるボランティア、三者の持ち味を掛け合わせて生まれたのが『ボランティアスタイル(ボラスト)』プロジェクトです。

ボラストの特徴は、働く人に焦点を当て、基本的に週末3時間程度で収まることと人を誘って参加しやすいこと。もちろん参加して楽しさや充実感が得られることも大切。あとは必ず活動後の振り返りを行って達成感や課題をシェアすることですね。

今後は、ほぼ毎週1~3つのプログラムをレギュラー的に展開する『WEEKEND』を続けつつ、今秋(11月20日・21日)20プログラムを目標に、次回の『DAY』を実施する予定です。これらが、働く人にとってボランティア活動が根づくきっかけになれば嬉しいですね。

### Data

社会福祉法人  
大阪ボランティア協会  
電話：06-6465-8391  
<http://www.osakavol.org/>  
「ボランティアスタイル」ページ  
<http://www.osakavol.org/01/vstyle/>

アジア図書館  
電話 06-6321-1803  
<http://www.asian-library-osaka.org/>

天井まで届くほどに積み上げられた本の山が、広い倉庫の隅から隅まで連なっています。



真剣な表情で目録を書く参加者。定規は、本の高さを測るために使います。



また、本が大好きで参加したと言つ60歳代女性は、人生初というボランティア活動について次のように語ってくれました。「暇を持って余したときにこのプロジェクトを知り、「短い時間で参加できる気安さ」に惹かれて応募を決めました。週2~3回、2~3時間というような形で参加できるのは魅力なので、今後も定期的に参加しようと思っています」。

## 里子に出すための「遊び」も、大切な仕事

集まった参加者は皆、「好き」というだけで気軽に来たのが恥ずかしい」とちよっぴり神妙に、それを見た高見さんたちは、すかさず、小屋の掃除、餌や水の取り替えそして猫と遊んで人に慣れさせるのも大事な仕事。一人ひとりが無理をせず、できることをしていくのが、この活動の唯一のルールと助言。動物好きな参加者に笑顔が広がります。命を預かるための強い信念と、優しい思いにふれ、充実したボランティア活動となりました。

猫の小屋をすみずみまで掃除します



提供：大阪ボランティア協会

中之島公園猫対策協議会  
<http://www.012-upp-so-net.ne.jp/nekomat/>  
お問い合わせはホームページから  
ブログ、中之島公園の猫たち  
<http://plaza.rakuten.co.jp/nekomat/>

## 【取材を終えて...】

取材中、何人かの参加者から、「ボランティアって、興味はあってもどうも腰が重くて…」という声を聞きました。ボランティア未経験者の中には、これと同じ思いを持っている人はけっこう多いのではないのでしょうか。その点、「ボランティアスタイル」の「週末3時間」というコンセプトは、参加者の精神的ハードルを下げる効果があるようです。

「でも、やってみたら充実感があつた」というのは、冒頭の声に続けてやはり多くの人たちから聞かれた声。ボランティア未経験者のみなさん、ここはひとつ、この「参加しやすさ」に乗ってみるべきかも？

## 箕面の自然を美しいと思つその心がゴミを減らす

参加者は、ボランティア初心者から山歩きファンまで実にさまざま。中にはハイキングがこんなに楽しいなんて！とボランティア以外の楽しみを見つかる人も。都市生活に慣れた私たちにとって珍しい「グーチョキパーの木」や、モリアオガエルの卵などを発見し、色鮮やかな自然に触れていると、車道に捨てられたゴミに悲しい気持ちが自ずと湧いてきます。この日皆で集めた2袋のゴミ袋を前に、「山を愛する気持ちがあれば、ゴミはきつと減るはずなのにな」という参加者の言葉が印象的でした。

森林を抜けて車道に出るとゴミが急増。「ここがゴミ捨て場と思って、車から投棄するんでしょね」と奥村さん。



箕面の山パトロール隊  
電話 072-725-2260  
<http://minoh-pato.com/>

## 「ボランティア活動の魅力」

活動歴の長いボランティアに、「長続きの秘訣は？」と尋ねると、多くの方は「楽しむこと」と答えます。ボランティア活動を「楽しむ」とはどのようなことなのでしょう。次に挙げる「魅力」にそのヒントがありそうです。

## 個性が生きる

ボランティア活動には「こうしなければいけない」といったマニュアルはありません。

それは自らの意思によって生き生き動く、まさしく「活動」だからです。雇用されて働く人は、業務内容が決められ、就業規則によって拘束を受けながら、事に仕える、「仕事」をするわけです。ボランティアと労働者の根本的な違いはここにあります。

「海岸をきれいにしよう」という取り組みを

例に挙げると、仕事でそれをする場合は単純に海岸がきれいになればそれで良いのですが、ボランティアがそれをしようとした時は、人によって「子どもが参加しやすくなるためにはどんな工夫がいるか」とか「たくさんの人に関心を持ってもらうために拾ったゴミでオブジェをつくろう」などといろいろな切り口でそのことに向き合うのです。その向き合い方は十人十色、そこに個性が反映されるのです。そうした「自分らしさ」を發揮できる点が魅力のひとつです。

## 内面が豊かになっていく

ボランティア活動に際して、「してあげる」「してもらおう」という上下の関係ではなく、互いに同じ目線に立ってフラットな関係で関わり

合うことができると、自分の内面の変化に気づくことがあります。

前述の海岸清掃の場合で考えると、わざわざ時間をとって掃除を「してあげている」という独善的で、半ば義務的な意識の参加者と、海岸そのものに対しても、他の参加者に対しても、「自分のできることは何か」という意識の参加者とでは何が違って来るのでしょうか。

前者の人には「やってあげた」という満足感だけが残ります。後者の人にはそうした満足感以上に、例えば自分のライフスタイルを見つめなおす人もいれば、一人では難しいことも多くの人と協力し合えばとてつもないエネルギーを生み出せることに感動する人もいます。「価値観」の揺らぎを通して内面が豊かになる、これもまた魅力のひとつです。

## OCVICボランティア相談会

あなたにピッタリの活動を一緒に考えます！

予約制だから、「待たずに」じっくり」  
ご相談いただけます

「ボランティア活動を始めてみたいけど、どんな活動が自分に向いているかわからない」そんな



あなたの悩みに、ボランティアコーディネーターがお答えします。また、グループ運営の課題や研修の企画などのご相談にも応じています。予約制で、事前に相談内容を伺い、コーディネーターが資料などを準備したうえで面談に臨むため、とても効率的です。お気軽にお申込ください。

### 上手な相談術

あなたの「興味・関心」「特技・趣味」「希望や要望」など、できるだけ詳しく教えてください。

### 申込方法

「ボランティア相談会希望」と明記し、希望日と主な相談内容、住所・名前・年齢・連絡先を添えてEメールかFAXでお申込みください。電話でも受け付けます。

### 開催日

= 午後7時～ = 午後1時30分～

### 【OCVIC開館時間】

黒字 = 午前9時30分～午後8時30分

青字 = 午前9時30分～午後5時 赤字 = 休館

ご相談は、相談会に限らず随時受け付けています。

### 7月 July

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

### 8月 August

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

TEL:06-6765-4041 FAX:06-6765-5618

E-mail:ocvic@osakacity-vnet.or.jp

たれ ちから じぶん  
**誰かの力になる自分**  
**サイコーや!**



たい けん コン ボ  
**2010 体験★COMVO**

さん か しゃ ほ し ゅ う  
 一夏のボランティア活動 **参加者募集!!**

**A** 福祉施設で活動体験  
 高齢者、障害児、児童（保育所など）から希望の施設を選び、ボランティア活動を体験できます。

**B** ふれあいイベント参加体験  
 宿泊体験（2泊3日）をはじめ、バリアフリースポーツ体験、親子の防災セミナー体験、自然ふれあい体験に参加できます。

**開催期間**

2010年  
**7月1日(木)～8月31日(火)**

**受付** 2010年6月25日(金)～

**対象**

大阪市内に在住、  
 または在勤在学の人

プログラム内容に応じて  
 参加いただけます。

小学3年生から  
**大人まで**

お問い合わせ **大阪市ボランティア情報センター**（大阪市社会福祉協議会）  
 〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町12-10  
 TEL 06-6765-0461（体験☆COMVO専用番号） FAX 06-6765-5618

詳しい内容はHPでご確認ください **体験☆COMVO 検索**  
<http://taiken-comvo.weblogs.jp>

## 24区ボランティアビューロー 一覧 ボランティア活動に関するご相談をお気軽にお寄せください

区名	所在地	電話(06)	FAX(06)	区名	所在地	電話(06)	FAX(06)
北	北区神山町15-11 北区在宅サービスセンターいきいきネット	6313-5566	6313-2921	東淀川	東淀川区菅原4-4-37 東淀川区在宅サービスセンターほほえみ	6370-1630	6370-7330
都島	都島区都島本通3-12-31 ふれあいセンター都島	6929-9500	6929-9504	東成	東成区大今里南3-11-2 東成区在宅サービスセンターひがしなり	6977-7031	6977-7038
福島	福島区海老江6-2-22 あいあいセンター	6454-0531	6454-6331	生野	生野区勝山北3-13-20 生野区在宅サービスセンターおかちやま	6712-3101	6712-3001
此花	此花区伝法3-2-27 此花ふれあいセンター	6462-1224	6462-1984	旭	旭区高殿6-16-1 旭区在宅サービスセンター	6957-2200	6957-7282
中央	中央区上本町西2-5-25 ふれあいセンターもも	6763-8139	6763-8151	城東	城東区中央2-11-16 城東区在宅サービスセンターゆうゆう	6936-1153	6936-1154
西	西区新町4-5-14 西区在宅サービスセンターにしながほり	6539-8075	6539-8073	鶴見	鶴見区諸口5-浜6-12 鶴見区在宅サービスセンター	6913-7070	6913-7676
港	港区弁天2-15-1 港区在宅サービスセンターひまわり	6575-1212	6575-1025	阿倍野	阿倍野区帝塚山1-3-8 阿倍野区在宅サービスセンター	6628-3434	6628-9393
大正	大正区小林西1-14-3 大正区ふれあい福祉センター	6555-7575	6555-0687	住之江	住之江区御崎4-6-10 住之江区在宅サービスセンターさざなみ	6686-2234	6686-0400
天王寺	天王寺区六万體町5-26 天王寺区在宅サービスセンターゆうあい	6774-3377	6774-3399	住吉	住吉区浅香1-8-47 住吉区在宅サービスセンターいきいき	6607-8181	6692-8813
浪速	浪速区難波中3-8-8 浪速区在宅サービスセンター	6636-6027	6636-6028	東住吉	東住吉区田辺2-10-18 さわやかセンター	6628-2020	6622-8973
西淀川	西淀川区千舟2-7-7 西淀川区在宅サービスセンターふくふく	6478-2941	6478-2945	平野	平野区平野東2-1-30 にこにこセンター	6795-2200	6795-2929
淀川	淀川区三国本町2-14-3 淀川区在宅サービスセンターやすらぎ	6394-2900	6394-2978	西成	西成区岸里1-5-20 西成区在宅サービスセンターはぎのさと	6656-0067	6656-0083

## サロン開催情報

“一見さん”大歓迎の交流定例会！一度楽しい雰囲気をごぞいてみては？参加ご希望の場合は事前に各問合せ先まで電話でご確認ください。



### WILLこのはな（毎月第1日曜日）

8月の出会い：8月1日（日）午後4時～6時  
内容：「絵手紙講座」動物や植物などを簡単に描けるようにお話しも交えて指導していただきます。  
パネラー：江口沙希さん  
参加費：無料  
会場：マーシーオーガモン1階（此花区西九条3-14-2）  
問合せ：06-6461-0601（堀北）

### サロン淀川（毎月第3日曜日）

8月の出会い：8月15日（日）午後1時30分～4時  
内容：「大人に語る昔話」民話や昔話を語り継ぎます。  
パネラー：なんじゃもんじゃの会 浜口八千代さんとお仲間  
参加費：無料  
会場：淀川区在宅サービスセンターやすらぎ（淀川区三国本町2-14-3）  
問合せ：06-6394-2900（淀川区V B）

### サロンひがしなり（毎月第3土曜日）

8月の出会い：8月21日（土）午後1時30分～4時  
内容：「なつかしいたを唄おう！」  
パネラー：なごみ有志  
参加費：無料  
会場：東成区在宅サービスセンター（東成区大今里南3-11-2）  
問合せ：06-6977-7031（東成区V B）

### サロン「アイ」（毎月開催）

8月の出会い：8月14日（土）午後1時30分～4時  
内容：「だんじりと私 双極性障がい克服して」  
パネラー：上嶋ゆかりさん（メンタルケア心理士）  
会場：生野区在宅サービスセンターおかちやま（生野区勝山北3-13-20）  
問合せ：06-6712-3101（生野区V B）

### サロンつるみ（偶数月第1日曜日）

8月の出会い：8月1日（日）午後1時30分～4時  
内容：「小さな朗読の会」  
パネラー：鶴見区視覚障害者朗読ボランティアグループ「ひかり」の皆さん  
会場：鶴見区民センター（鶴見区横堤5-3-15）  
問合せ：06-6913-7070（鶴見区V B）

### サロン・あべの（毎月第3土曜日）

8月の出会い：8月1日（日）午後3時～6時  
内容：「バザーの店“さろん亭”」開店。～サロングッズや日用雑貨などの販売～  
参加費：なし  
会場：大阪市立工芸高校グラウンド内・第37回あべのカーニバル・なんでも市通り（阿倍野区文の里1-7-2）  
問合せ：06-6691-1028（富田）

この他にも各地でサロンが開催されています

#### [ 問合せ一覧 ]

サロンにし（毎月第2土曜日） 090-3949-6973（宮脇）  
サロン・にしよど（毎月第4土曜日） 090-9864-9678（中本）  
ウィズ東淀川（奇数月第2日曜日） 06-6340-3082（鈴木）  
てくてく・すまよし（偶数月第2土曜日） 06-6692-8411（実行委員会事務局・山本）  
サロン・ひがしすまよし（毎月第3土曜日） 06-7896-0699（寺内）

V B = ボランティアビューロー

1 ... イベント・セミナー・講座などの情報

他 ... その他、助成金などの情報

50～60歳代による「はなたれ苦楽歩」を覗いてみませんか！ 第58回の出会い

平日

はなたれ苦楽歩

「はなたれ」とは、“～50、60は鼻垂れ小僧”という歌詞と仕事（現役）から“放たれる世代”を掛けたもの。「苦楽歩」には苦楽をとともに歩もうという想いをこめています。毎月第2金曜日の午後6時～8時に開催しています。

日時 / 8月13日（金）午後6時～8時

会場 / 大阪市ボランティア情報センター（問合せ先所在地と同じ）

テーマ / 「太平洋戦争時戦時下の中学生生活と大阪大空襲」

ゲスト / 立田 嘉春さん 人生で最も多感な中学生時代を戦争と共に過ごした世代として、繰り返してはならない苦しい体験を若い人たちに伝えていく使命があると考えています。

申込方法 / 下記まで、電話、FAX、Eメール、郵便で、名前・連絡先 をお知らせください。

問 〒543 0021 天王寺区東高津町12-10 大阪市立  
社会福祉センター1階 大阪市ボランティア情報センター  
TEL:06-6765-4041 FAX:06-6765-5618  
Eメール:vicpic08@osakacity-vnet.or.jp

148-20

西淀川発信！ Ecoイス2010講座

～布おもちゃとボランティアをつなぐ講座～

平日

西淀川区社会福祉協議会

ボランティアに関心を持つことの第一歩として、いま話題の環境問題を絡めた講座を開講します。様々な切り口から活動ができることを知ってもらいます。身近にあるものを利用し、日常的に活用できるECOイス等を作製し、地域やボランティアの活動に活かします。

日時 / 8月6日（金）午後1時30分～4時

場所 / 西淀川区在宅サービスセンター“ふくふく”3階会議室（問合せ先所在地と同じ）

定員・条件 / 30人・雑巾が縫えること（縫えなくても保護者と一緒なら可）参加費無料。

申込方法 / 電話または直接ご来館ください。

申込締切は8月2日（月）です。

問 西淀川区千舟2-7-7  
TEL:06-6478-2941（担当：阪本）

148-21

## 情報求ム!



このコーナーでは、ボランティアの募集情報や、ボランティア・市民活動に関するイベント・セミナーの告知情報を常時お待ちしております。どしどしお寄せください!

掲載  
無料

### [ 申込み方法 ]

『COMVO』月号掲載希望』と記したうえで、下記の必要事項を明記し、郵送・ファックス・EメールにてOCVIC（大阪市ボランティア情報センター）までお申込みください。必要事項が記されているチラシ等をお送りいただいても結構です。

#### ボランティア募集の場合（総字数の目安：300字）

タイトル、団体名、呼びかけ文・活動内容、日時、場所、人数・条件、食事支給の有無、交通費支給の有無、申込方法・締切の設定、団体所在地、申込・問合せ先（電話・ファックス・Eメール・URL・担当者名）

#### イベント・セミナー等の告知の場合（総字数の目安：400字）

タイトル、団体名、呼びかけ文、日時、場所、内容（概要）、対象・人数、参加費、申込方法・締切の設定、団体所在地、申込・問合せ先（電話・ファックス・Eメール・URL・担当者名）

#### 申込先

大阪市ボランティア情報センター 情報誌「COMVO」編集室  
〒543-0021 大阪市天王寺区東神津町12-10  
大阪市立社会福祉センター1F

FAX:06-6765-5618 Eメール: [ocvic@osakacity-vnet.or.jp](mailto:ocvic@osakacity-vnet.or.jp)

#### URL・問合せ先

<http://comvo.weblogs.jp>

☎06-6765-4041（担当：松尾）

\*本誌の発行日は毎月15日です。募集締切りは掲載希望号発行月の前々月末日とします（例：9月15日発行号に掲載希望の場合は7月末まで）\*受付・掲載有無の確認は、編集室からはご連絡しません。\*申込み＝掲載確定ではありません。紙面に限りもあり、ご希望に添えない場合があります。\*記事掲載にあたって、写真や担当者（あるいはボランティア）のコメントの提供をお願いする場合があります。\*掲載された場合は、編集室から問い合わせや申込状況などの反響についてお尋ねする場合があります。\*個人発信の掲載は行っていません。ご希望の場合はOCVICまたは市内ボランティアビューローまでご相談ください。

# 「巻き込む力」は 「自ら飛び込むところから 生まれる。」

中央区にある企業のCSR担当部署に籍を置き、  
社会貢献活動に携わる人がいます。  
その「単なる仕事ではない」取り組みに  
スポットを当ててみました。

おさむ

石黒 修さん

傍観ではなく、  
実践することの楽しみ。

上の写真に写っている公園の花壇は、石黒修さんが中央区フィランソロピー懇談会という、中央区にある企業や学校、施設やNPOが、ネットワークを組んで地元での社会貢献活動を考え、実行する団体のメンバーとして関わった、お花のプレゼント活動によるもの。今も地域の中で素敵な花を咲かせています。石黒さんは、この他にも、公私にわたってさまざまな形で社会貢献活動に取り組んでいます。

石黒さんは、企業のCSR担当部署に在籍するサラリーマン。つまり、社会貢献活動に取り組むことが仕事でもあるという立場に身を置いています。元々石黒さんが入社したのは30年前。社会貢献やCSRといった活動にまだまだ光が当たっていない時代に、「社会貢献に携わる部署への配属を希望していた」というから驚きです。

しかしそんな石黒さんも、ボランティア観が大きく変わったのはごく最近なのだとか。(中央区フィランソロピー)懇談会の活動で、知的障がい者の生活を支えるNPOと出会いました。演劇の発表会があったのですが、観客として眺めるのではなく、気がついたら舞台と一緒に踊っていたのです。あの楽

しかったこと(笑)。相手のことを知らないアカンなあと思いました。"

小さなつながりが  
大きな動きに発展する。

「活動では、社内外の人に助けってもらえる喜びがある」と語る石黒さん。例えば、「エコキャップ運動」という、ペットボトルのキャップを集めて(ボトルキャップは、高純度プラスチックとして再生利用価値が高い)海外の子どものポリオワクチン等に変える活動への協力を始めると、ボトルキャップ集めは会社でゴミ収集を委託している業者に、そして集めたキャップは物流で取引のある企業にかけあつて協力を得ることに成功。次第に効率的な大規模な貢献ができるシステムを構築していくのですが、その始まりは、普段から出入りの清掃業者のスタッフに声かけやあいさつを忘れなかったという、わけ隔てのない、石黒さんらしい日頃からの密なコミュニケーションの実践にあつたのかもしれない。

若い頃から自然が好きで、プライベートでは近所の子どもたちと遊ぶのが好きという石黒さん。「巻き込む力」を發揮して、将来はそんな子どもたちとともに、地域で里山づくりに精を出したい、と夢は続きます。

## こぼれ話

### 趣味の植物栽培を活かした活動も

飲み終わったペットボトルの容器を再利用して作る「ペットボトル植木鉢」。この、ほぼコストゼロでカンタンに作れ、手軽に生活の中に緑を取り入れられるというスグレモノを大量に作り、さまざまな場所で配って緑を増やす活動も会社で展開している石黒さん。実はもともと、同じ活動を自宅のある地域でも自発的に行っていたのだとか(現在も継続中)。「今の仕事は、仕事でありながら自分の趣味でもある」という、ご自身の言葉を裏づけるエピソードです。



葉から出た芽でほぼ無限に増やせるという  
コダカラベンケイソウを植えたペットボ  
トル植木鉢

大阪市ボランティア活動振興基金

ボランティア活動を応援してください。

大阪市ボランティア活動振興基金は、社会福祉法人大阪市社会福祉協議会に設置しており、運営委員会による慎重な審査を経てボランティア活動事業に助成しています(21年度は349団体へ助成)皆さんの善意が、高齢者、障害者、子どもたちの福祉向上を目指して活動するボランティアの育成に役立っています。豊かな地域社会を育むために、寄付金の協力をお願いします。

確定申告によって、寄付をされた個人は所得税法上の寄付金控除が、法人は法人税法上損金算入ができます。  
大阪市民の方の場合は大阪市が課税する個人市民税の寄付金控除の対象にもなります

郵便振替口座 / 00940 - 0 - 71561

口座名 / 社会福祉法人 大阪市社会福祉協議会

心のこもった寄付金は、ボランティアの育成をしっかりとサポートしています。

『ひとがあたたまるまちづくり』  
～町中にハートステッカーの花を咲かせよう～事業  
(平野区地域福祉アクションプラン推進委員会)

21年度地域福祉・市民活動協働推進事業助成

平野区では助成金を活用し、目に見えにくい障がいに対する区民の理解を深めるため、障がいやコミュニケーションについてまとめたガイドブックとハートステッカーを作成しました。区商店会連盟の協力を得て、2ヶ所の商店街で学習会を開催し、事業の趣旨を理解いただいた店舗にステッカーを掲示してもらいました。推進委員会では、今後も商店街、企業、学校等で学習会を開催し、『ひとがあたたまるまちづくり』の実現に向け活動していきます。メンタルバリアフリーの取り組みが区内にとどまらず広がっていくことを願っています。



メンタルバリアフリーのためのガイドブック(作成物)

宮崎県口蹄疫被害義援金募集(7月30日まで)

宮崎県共同募金会では、口蹄疫防疫活動により被害を受けた畜産農家に対する支援を行うため、義援金の募集を行っています。義援金は、宮崎県共同募金会が取りまとめ、義援金配分委員会により配分を決定し、市町村を経由して口蹄疫により被害を受けた畜産農家に配分される予定です。

[振込先口座] その他の金融機関もあります

ゆうちょ銀行(ゆうちょ銀行以外の金融機関から振り込む場合)

金融機関名: ゆうちょ銀行

店名: 一七九店(店番: 179) 預金種目: 当座預金

口座番号: 0069998 口座名: 社会福祉法人宮崎県共同募金会

問合せ先: 社会福祉法人宮崎県共同募金会 電話 0985-22-3878

<http://www.akaihane-miyazaki.jp/>

あなたがきっと一番輝ける場所

あなたの笑顔が見たい。きっとわたしも笑顔になれるから。あなたにとって大切な人でありたい。わたしにとっても大切な人だから。そんな場所がきっと私らしい場所。

福祉分野への就職・転職  
進学を考えている方、ぜひご参加ください。

参加無料 入退場自由 高校生とその保護者大歓迎!

大阪市福祉就職・進学フェア  
2010.7.31(土) 13:00~17:00

access  
大阪府立体育会館第一競技場  
 □地下鉄南港線大正駅5分(徒歩)から230m □JR東海道線から800m  
 □南海なんば駅南口から250m □近鉄・阪神なんば線大正駅南口から660m  
 □大塚倉庫バスは有馬橋から550m □阪神高速なんば出口から車で約5分

大阪府立体育会館

大阪市福祉就職・進学フェア実行委員会 TEL: 06-6765-5610 FAX: 06-6765-5607 事務局: 社会福祉法人大阪市

## アンケートにご協力ください!

COMVOではよりよい誌面づくりのため、読者の皆さんに毎月アンケートのご協力をお願いしています。あなたのご意見や感想をお聞かせください。

アンケートの回答と併せて希望商品名をお書きください。

あなたのボランティア活動歴を教えてください。

なし 1年未満 1~4年 5~9年 10年以上

あると答えた人は活動内容を覚えている範囲で教えてください。

今号を読んでいかがでしたか。(ひとつ)

活動に興味・関心がわいた 活動を探してみた

活動に参加した 既に取り組んでいる活動の参考になった  
特になし

今号で良かった記事はなんですか。

今月の意見募集テーマ

特集「週末3時間の新しい過ごし方」はいかがでしたか?

あなたの週末の過ごし方にも変化が起きそうですか?

その他、ご意見・ご感想をご記入ください。

名前: 性別: 男・女

住所: 〒

職業: 学生・会社員・自営業・公務員・主婦・無職・その他( )

年齢: 歳 電話番号:

本誌入手先: 地下鉄( 駅)・その他( )

読者歴: 初めて 1年未満 1~2年 3~4年 5年以上

ご希望商品名:

キリトリ

## 読者プレゼント

ご応募いただいた人の中から、  
抽選で合計6人様に素敵な商品を  
プレゼントします。

### 1 アロマポット

活動的に過ごした週末の夜は、お風呂でゆっくり疲れをオフしましょう。湯船に浮かべればアロマランプ、沈めればバスライトにもなるアロマポットを2人様に。



### 2 プロジェクタードーム & バスピロー

バスルームで使えるプロジェクタードームと、バスピローをセットにして3人様にプレゼント。週末のゆったりバスタイムで、心も体もリラックス。



### 応募方法

左上のフォームに必要事項を記入し、FAX送信するか、切り取ってハガキに貼付のうえ郵便でOCVICまでお送りください(宛先は左記参照)。

締切日:2010年8月10日(消印有効) 当選者の発表は商品の発送をもってかえさせていただきます。お預かりした個人情報は、本誌がどれだけ活動参加につながる効果があるのかの把握と、記念品送付の目的にのみ使用します。また、募集したテーマについてのご意見を誌面に掲載する場合がありますが、個人が特定される記載は行いません。

パソコン・ケータイからも応募できます!

<https://www.formzu.net/fgen.ex?ID=P58784060>

専用フォームに入力するだけで簡単に応募できます。

QRコードはこちら!



(ケータイ用)



(パソコン用)

ケータイからのアクセスでは一部正しく表示されない機種があります。その場合は恐れ入りますがパソコンからのアクセスをお願いします。

### 企画・発行



社会福祉法人 大阪市社会福祉協議会

ふれあいネットワーク

大阪市ボランティア情報センター

Osaka City Volunteer information Center

所在地 / 〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町 12-10

大阪市立社会福祉センター 1F

☎06-6765-4041 FAX 06-6765-5618

E-mail: [ocvic@osakacity-vnet.or.jp](mailto:ocvic@osakacity-vnet.or.jp)

<http://www.osakacity-vnet.or.jp>

開館時間:午前9時30分~午後8時30分  
(土曜日は午後5時まで)

休館日:日・祝・国民の休日・年末年始

発行日:2010年7月15日

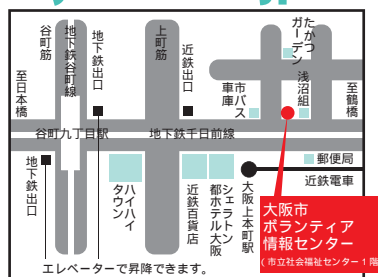
(毎月15日発行)

発行部数:40,000部

制作:佐川印刷株式会社

ホームページ:NPO ぼこ・あ・ぼこ

本誌は大阪府共同募金の助成を  
いただいています



### 「COMVO」主な設置・配布場所

ウェブサイトからもチェック可能!

<http://comvo.weblogs.jp/>

大阪市営地下鉄(新大阪、淀屋橋、本町、なんば、天王寺、なかもず、大日、太子橋今市、天神橋筋六丁目、東梅田、天満橋、谷町九丁目、喜連瓜破、住之江公園、大阪港、堺筋本町、野田阪神、日本橋、天下茶屋、大正、蒲生四丁目、ポートタウン東 各駅) 近鉄電車(大阪難波・阿部野橋・大阪上本町各駅) 阪神電車(梅田駅) 大阪市サービスカウンター(梅田、難波、天王寺) 各区在宅サービスセンター(区社協) 大阪市役所・区役所、区民センター、クレオ大阪、大阪市内の図書館、大阪市立総合生涯学習センター・市民学習センター、大阪市商店会総連盟加盟店街、大阪市信用金庫府内57店舗など